

2022年2月13日 NO.57-7

《開会 午前10時30分》		— 礼拝式順序 —	
※は一同ご起立下さい。		司式	T長老
		奏楽	K姉妹
前 奏			
礼拝への招き	詩編100編		
挨拶			
※賛美	詩編歌121(1)		
祈 禱			
罪の告白			
静 思			
赦しの宣言			
平和のしるし			— 神の招き —
照明の祈り			
聖書朗読	使徒言行録8章26節～31節 (新約228頁)		
説 教	「ここをたって行きなさい」		
祈 禱		Y神学生	
静 思			— 神の言葉 —
※賛美	342(1) (讃美歌21)		
信仰告白	ウエストミンスター小教理問答 問20 (週報裏面)		
使徒信条			
献 金	<u>S</u> 姉妹・T 姉妹・T 姉妹		
執り成し		T長老	
主の祈り	(週報裏面)		— 感謝の応答 —
※頌 栄	25 (讃美歌21)		
※祝福と派遣	Y神学生		
※アーメン三唱	40-5 (讃美歌21)		
報 告	礼拝当番 S 執事・K 姉妹		— 派 遣 —

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

《罪の告白と赦し》

罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。
ですから、今、私たちは、神様の御前に出るにあたって、
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。皆様は心の中で告白してください。

一同 憐れみ深い父なる神よ。私たちは告白します。
私たちの罪は、自分一人で負うには重すぎます。
あまりにも確かで、隠すことができません。
あまりにも複雑で、ときほぐすことができません。
あまりにも深くて、はかることができません。
くちびるが震え、言葉にするのを恐れます。
私たちにふさわしいのは、永遠の火による裁きです。
変えることのできない過去の罪から解放してください。
変えることのできる未来の可能性を開いてください。
日々、キリストに似る者となるように、恵みを増し加えてください。
世の光であるイエス・キリストによって祈り願います
アーメン。

司式 しばらく目を閉じて、悔い改めと赦しの願いに心を集めましょう。
静思の時間をもちます。（40秒）

赦しの確信

司式 赦しの確信の祈りを捧げましょう。

一同 私たちは罪を犯し、悔いてはまた犯す愚かな罪びとです。
しかし私たちの主イエス・キリストは、十字架の上でご自身を犠牲としてささげ、
これによって信じる者の罪をことごとく赦すと約束し、宣言されました。
あらゆる罪の赦しの中に例外はありません。
このことを信じていることができる幸いを、心から感謝いたします。
どうか、この確信と喜びをもって、今日からの日々を過ごすことができますように。
主イエス・キリストの御名によって祈り願います。アーメン。

平和のしるし

司式 神がキリストにあって私たちを赦してくださいました。
私たちも互いに赦しあいましょう。
主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。

一同 アーメン。

今日の集会

- ◇教会学校(オンライン併用) 9:30~10:15
 〈司会〉 Y先生
 〈お話〉 U先生
- ◇成人学級 10:00~10:20 休会
- ◇奉仕前祈祷会 10:20~
- ◇執事会 12時30分~
- * 吉田牧師の広島教会出張は中止になりました。

《前週統計》

祈祷会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

2022/2/6		男性	女性	男児	女児	合計	
集	礼拝	9	14	1	3	27	
	祈祷会	—	—	—	—	—	
	求道者会	—	—	—	—	—	
	オーフキッズ	—	—	—	—	—	
会	礼拝の恵み	—	—	—	—	—	
	教	成人科	5	6	—	—	11
		幼稚科	3(1)	2(2)	0(1)	2(0)	2(1)
		小学生	—	—	1(1)	0(0)	1(1)
校	中高生	—	—	—	—	0(0)	
	献金	礼拝		26,000			
計	教会学校	—		2,000			

今週の集会

- ◇祈祷会 2月16日(水) 午前10時30分~ オンライン併用 詩編の学び
- ◇相談日 2月16日(水) 午後2時~5時 牧師相談日
- ◇求道者会 2月17日(木) 午前10時30分~ オンライン併用 (家庭集会と合流)

次週の集会 (2/20)

- ◇教会学校 〈司会〉 A神学生
 (ネット) 〈お話〉 Y先生
- ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時~10時20分
- ◇礼拝 〈説教〉 吉田謙牧師「死に打ち勝つ命」
 〈聖書〉 ヨハネによる福音書 11章 38節~44節
 〈旧約聖書〉 簡易礼拝のため省略
 〈新約聖書〉 簡易礼拝のため省略
 〈讃美歌〉 詩編歌 121・510(21)・26(21)
 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 K兄弟
 〈献金〉 T姉妹・T姉妹・S姉妹
 〈礼拝当番〉 S執事・K姉妹
- ◇信仰懇談会 中止 ◇青年会(オンライン併用) 午後1時~

お知らせ

- ◇本日、卒業記念説教をして下さったY神学生(神戸改革派神学校4年生, 伊丹教会 西谷伝道所会員)に感謝いたします。Y神学生は、卒業後、西谷伝道所に赴任予定です。お祈りください。
- ◇川瀬弓弦教師のハンガリー宣教のための自由献金を募ります。献金してくださる方は、受付にある献金袋でお願いします。
- ◇2月27日(日)礼拝後に延期となった定期会員総会を開催いたします。コロナ禍にあるため、報告はできるだけ短くすませ、短時間で終了するよう配慮します。会員の方は、年報をよく読んで是非ご出席ください。
- ◇大阪府にまん延防止等重点措置が適用されているため、基礎疾患のある方や公共交通機関を利用して来られる方は極力自宅で礼拝を捧げるようにして下さい。また礼拝に出席する際には必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をして下さい。また密集を避けるため基本的には一つの机に二人ずつ座るようにして下さい(家族は例外)。
- ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 558kHz 日曜日午前7時30分~45分)を聞きましょう。2月20日放送予定: 瀬津省一先生(北神戸キリスト伝道所)
 「受けるよりも与えるほうが幸いである」
- ◇掲示板
 * 夫婦リトリート(オンライン)の案内が届いています。2月23日(水・祝)10時~15時30分

*全国学生会ニュース vol. 2 が届いています。参加費：15,000円

日時：3月15日(火)～18日(金) テーマ：「初めて恋をした日に聞く話」

講師：大宮季三先生(芸陽教会) 締切：2月28日(日)

◇今週の牧師予定

2月14日(月)午後7時～ 関西地区伝道協議会運営委員会(オンライン)

2月の祈禱課題

- ①信教の自由のために。 ②会員総会のために。 ③闘病中の方々を覚えて。
- ④愛する者を天に送り、悲しみの中にあるご遺族のために。
- ⑤結婚された兄弟姉妹のために。
- ⑥川瀬弓弦先生のハンガリー宣教のために。 ⑦但馬みくに伝道所の新会堂改修工事のために。
- ⑧滋賀摂理教会の牧師に就職された金原堅二先生のために。 ⑨関西地区伝道協議会のために。
- ⑩神学校のために。 ⑪求道者の方々を覚えて。 ⑫川島利子姉妹のために。
- ⑬新型コロナウイルス感染症予防のために。 ⑭年間教会標語「教会に生きる喜び」
- ⑮豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
- ⑯滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
- ⑰2月生まれの方のために。

今月の掃除当番 H姉妹、M姉妹

【本日の聖書日課のテーマ】「教えるキリスト」

旧約聖書 箴言2章1節～9節：神の言葉を受け入れること

新約聖書 マルコによる福音書4章1節～9節：種まきのたとえ

「種を蒔く入」のたとえに出てくる種は、多くの障害に妨げられて、次々と枯らされてしまいます。神の言葉というからには、悪魔だろうが石だろうが茨だろうが難なく蹴散らして育ってしかるべきと思われるのですが、そうではないのです。頼りなくさえ見える、無防備な神の言葉です。ヨハネによる福音書1章の「言は、自分の民のところへ来たが、民は受け入れなかった」を連想します。神の言葉は、それが魂の深くに着床し、人格的關係の中で育つべき真理であるがゆえに、人間の抵抗や狼藉の前に脆弱であることを余儀なくされるのです。神の言葉は、「聞いて受け入れる」人間を求めます。それゆえに、実に多くの種が無駄になってしまうのです。

こんな種蒔きの仕方ではよいのでしょうか。砂漠に水を撒き続けるような徒労感に、伝道者は溜め息をつきたくなります。しかし、このたとえによって非常に鮮明に浮かび上がってくる宣教の奥義があります。主イエスの語る種蒔く人は、あたかも何も考えていないかのように、そこら中に惜しみなく種を蒔くのです。小さな畑を丁寧に作り、そこにだけ種を蒔き、効率よく収穫を得るといふ農業ではない。道端だろうと石地だろうと種をばら撒く粗放農業です。ここはうまく育つであろうと予想できる場所にだけ蒔くのではない。「風向きを気にすれば種は蒔けない。雲行きを気にすれば刈り入れはできない。……朝、種を蒔け、夜にも手を休めるな。実を結ぶのはあれかこれかそれとも両方なのか、分からないのだから」(コヘレト11:4,6)

30倍、60倍、100倍という数字で表現されるのは、多くの種が浪費とも見える仕方では枯れるという結果の後に、良い地に落ちた種が実を結ぶ、その爆発的な成長力です。そこに生まれる喜びは尋常でなく大きいのです。落ちた種全部が全部同じように平均的に育ったとしたら決して味わえないような素晴らしい収穫の歓喜がそこにあります。見方を換えれば、神はひとつの種が良い土壤に落ちて素晴らしい実りを結ぶために実に多くの種を惜しみなく投資する、とも言えるのではないかと思います。

神の言葉は惜しみなく蒔かなければなりません。ここへもあそこへも、今日も明日も。蒔かれた中に必ず良い地に落ちるものがあります。それは無駄になった種を補ってあまりある収穫をもたらすのです。自分という畑を考えてもそれは言えると思います。どれだけの種を自分は無駄にしてきたことか。しかし、たった一粒、良い畑に落ちるならば、それが人生全体を変えてしまうような収穫をもたらすのです。

ウエストミンスター小教理問答

問20 かみ ぜんじんるい つみ ひさん じょうたい ぼろ
神は、全人類を罪と悲惨の状態でうちに滅びるままにして
おかれたか。

答 かみ えいえん ひとびと えいえん
神は、ただよとされるままに、永遠からある人々を永遠
いのち えらぬし ぬし かね つみ ひさん じょうたい
の生命に選び、あがない主によって彼らを罪と悲惨の状
すく だ すく じょうたい めぐ けいやく
から救い出し、救いの状態に入れるために、恵みの契約を
むす
結ばれた。

使徒信条

われ てんち つく ぬし ぜんのう ちち かみ しん
我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われ ひと ご われ しゅ
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
しゅ せいれい おとめ う
主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
じゅうじか し ほうむ よみ
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
みつ かめ しにん てん
三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、
ぜんのう ちち かみ みぎ ぎ
全能の父なる神の右に座したまえり、
かしこより来りて生ける者と死ねる者とを審きたまわん。
われ せいれい しん こうどう きょうかい せいと まじ
我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
つみ ゆる からだ とこしえ いのち しん
罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の生命を信ず。アーメン。

主の祈り

てん われ ちち
天にまします我らの父よ、
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ。
くに きた
み国を来らせたまえ。
てん ち
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。
われ にちよう かに きょう あた
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
われ つみ きのもの われ
我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、
われ つみ
我らの罪をもゆるしたまえ。
われ あく すく だ
我らを、こころみにあわせず、悪より救い出したまえ。
くに ちから しか
国と力と榮えとは、
かぎ
限りなく、なんじのものなればなり。アーメン。